

第 7 1 回 高 田 警 察 署 協 議 会

開 催 日 時	令和 7 年 2 月 26 日 (水) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 00 分 (90 分)	
開 催 場 所	高田警察署 4 階研修場、道場	
	委 員 (定数 15 名)	瀧水会長 鈴木副会長 北村副会長 渡邊委員 吉村委員 杉田委員 松井委員 保川委員 榎原委員 井田委員 藤井委員 以上 11 名
	警 察 署	署長 副署長 御所警察庁舎所長 会計官 警務課長 留置管理課長 生活安全課長 地域課長 刑事課長 交通課長 警備課長 以上 11 名
議 事 概 要	1 会長挨拶 前回の会議で、逮捕術の試合を見せていただいたが、警察官が日々犯罪に立ち向かうためどういった訓練をしているのかを肌で感じられ、警察職務に対する理解を深めることができ、大変意味のある警察署協議会になった。高田警察署におかれては、本日の議事協議会で出された各委員の意見について、高田警察署管内の治安向上に役立てていただくようお願い申し上げます。 2 署長挨拶 本日は、この体制での最後の定例会議となる。実りのある会としていただくようお願い申し上げます。さて、刑事事件、交通事故・違反ともに、厳しい情勢が続いているが、本年も安全・安心な地域社会の実現に向け、署員一丸となって管内の治安維持に努めて参るので、警察活動に対し、ご指導、ご助言をいただくようお願い申し上げます。 3 定足数の報告 委員 15 名中 11 名が出席したため本会議は成立すると宣言 4 令和 7 年 1 月末までの主な業務推進結果と今後の取組方針について 各課の幹部が、事前に配布した資料に基づき個々に発表 5 議事 (1) 警察活動全般に対する意見、要望 ア【委員】 SNS 型投資・ロマンス詐欺の被害者の年齢層と被害防止の取組について 【警察】 昨年、県内ではこの種詐欺事案が合計 243 件発生しており、被害者の年齢層は 40 歳代が 41 名、50 歳代が 60 名、60 歳代が 54 名、70 歳代が 53 名となっている。被害防止施策としては、ナポリスの普及推進、防犯教室や各種イベントへの参加、動く交番やメロディーパトロールによる広報等を実施している。 イ【委員】 道路の危険箇所におけるカラー舗装を増やしてほしい。 【警察】 道路交通事情にもよるが、住民の方からの要望があれば、警察から道路管理者に設置の働きかけをすることができる。 ウ ナポリスや各種広報について 【委員】 先の警察署協議会において、ナポリスのことを教えていただき、登録した。	

このアプリは、ナポくんメールよりさらに踏み込んだものとなっており、防犯ブザーや位置情報の機能など、非常に有用でありがたく思っている。また、私はフェイスブックやInstagramをしているが、そこで投資の誘いなど詐欺めいたダイレクトメールがよく届く。それらに対し、ナポリスや警察の広報等により、相手にせずにおれば被害に遭うことはないと知ることができた。ナポリスやSNSを使った効果的な情報発信を今後も願う。

【警察】

ナポリスやSNSを用いた情報発信は今後も行っていく。また、普及するよう広報等も実施する。

エ 警察官の採用勧奨について

【委員】

警察官の勧奨活動について、SNSなど、若い世代が目にする場で周知すると効果的だと思うが、現状どのようにしているのか。

【警察】

現在でも、InstagramなどのSNSにより警察官募集の広報を実施しており、あらゆる手段、媒体を利用した勧奨活動を実施している。委員の皆様の中で、このような方法で行えば良いというご意見があれば、ご教示いただきたい。現在、この春に大学を卒業する方を対象とした勧奨活動を行っているので、ご家族、ご親戚の中で警察官に興味がある方がいれば、連絡していただきたい。

6 警察署協議会の議事録

当警察署協議会の議事録は、「個人のプライバシーに関する事項及び協議会の議決により公表しないと決定した事項を除いたもの」を作成して閲覧に供することと全会一致で了承された。

7 次回の協議会日程

次回の協議会は令和7年6月頃を予定している。